
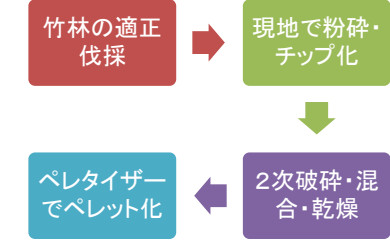



タイトル	竹を活用した飼料用ペレットの製造	
概要	伐採竹を利用し竹ペレットを製造。畜産用飼料として活用する	
管理方法・技術的視点	<p>放置された竹林のタケを伐採・収集するとともに、現地でチップ化しフレコンバックへ袋詰を行い、ペレット工場まで運搬する。工場にて竹チップの二次粉碎を行い、栄養価の高い食品残さである豆腐粕や醤油粕を混合し乾燥させる。それを原料に専用ペレタイザーで竹ペレットを製造し、畜産飼料として活用する。</p> <p>製造された新たな竹ペレット飼料は、高タンパクでエネルギー豊富。牛の食いつきも良く、乳成分に変化もない。現在国内で広く普及している「アルファルファヘイキューブ」と呼ばれる輸入飼料と同等の栄養価があり、代替可能となっている。</p>	
備考	<p>混合した竹粉と食品残さをペレット化するペレタイザー</p> 	<p>図：飼料用竹ペレット製造工程</p>   <p>写真：現地チップ化(右)と二次破碎後(左)状</p>
場所・主体	愛媛県 新興工機株式会社	
URL等	http://www.kubocom.co.jp/kouki/index.shtml	

態